

令和2年度第1回海老名市市民活動推進委員会（議事録）

○ 日時

令和2年7月21日（火）午後4時から午後5時30分まで

○ 場所

海老名市役所7階 701会議室

○ 出席者

市民活動推進委員会8名

堀尾委員長、渋谷副委員長、瀬戸委員、大島委員、勝田委員、木下委員
川田委員、高橋委員

事務局7名

海老名市副市長 萩原 圭一

市民協働部 部長 藤川 浩幸

市民協働部 次長 澤田 英之

市民活動推進課長 中島 真二

市民活動推進課市民活動推進係長 古賀 雅敬

市民活動推進課市民活動推進係主事 丸橋 千春

市民活動推進課市民活動推進係主事補 山田 隼

1 開会

2 市長あいさつ

3 委員の紹介

4 職員の紹介

5 正副委員長の選出

6 議題

（1）市民活動推進制度の説明

（2）令和2年度スケジュールについて

（3）検討課題について

7 その他

8 閉会

○ 会議の状況

1・2 開会及びあいさつ	
【事務局】	本日はお忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。 これより、令和2年度第1回海老名市市民活動推進委員会を開催いたします。 はじめに、市長挨拶ですが、内野市長が公務の都合上本日欠席のため、萩原副市長よりご挨拶を申し上げます。
【萩原副市長】	この度は、第6期の市民活動推進委員をお引き受けいただきありがとうございます。市民活動推進補助金制度は、平成22年に市民活動推進条例が施行されたことを受けて創設し、これまで36団体へ交付を行いました。また、第5期市民活動推進委員会にて協議を重ね、新たに充実編を設けたことで、より使いやすい制度となりました。今期も引き続き、制度の見直しにご助力いただきたいと思います。コロナで市民活動がしにくい状態にあります。今年度については、知恵を絞りながら進めていきたいと思っています。皆様におかれましては、健康にお気をつけいただき、任期2年間、市民活動の推進のためにご助力いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。
【事務局】	副市長ありがとうございました。会議の途中ではありますが、萩原副市長は公務の都合上、ここで退出となります。
3 委員紹介	
【事務局】	続きまして、委員紹介に移ります。名簿順で、一言ご挨拶をお願いいたします。
【委員】	(委員の皆様より自己紹介)
【事務局】	ありがとうございました。なお、委嘱期間は令和2年6月1日から令和4年5月31日までとなっております。よろしくお願いいたします。 続いて、事務局の紹介に移ります。 (事務局職員自己紹介) 会議の途中ではありますが、藤川部長、澤田次長は公務の都合上、ここで退出となります。
5 正副委員長の選出	
【事務局】	正副委員長の選出に移ります。委員会規則では、委員の互選により定めることとなっております。どなたか、立候補される方、又は推薦したい方がいらっしゃいましたら、ご発言をお願いいたします。
【委員】	昨年、堀尾委員に委員長を務めていただき、円滑な運営をしていただきました。今年度も引き受けていただければと考えます。
【事務局】	ありがとうございます。堀尾委員いかがでしょうか。 (堀尾委員了承) 皆様はいかがでしょう。 (委員了承)

	ありがとうございました。堀尾委員長よろしく願いいたします。 次に、副委員長を選出します。どなたか、立候補される方、又は推薦したい方がいらっしゃいましたら、ご発言をお願いいたします。
【委 員】	渋谷委員に副委員長をお願いしたいです。
【事務局】	ありがとうございます。渋谷委員が推薦されましたが、皆様いかがでしょうか。 (委員了承) ありがとうございます。渋谷副委員長よろしく願いいたします。 では、堀尾委員長と渋谷副委員長は席の移動をお願いいたします。 (席移動) では、堀尾委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。
【委員長】	今期委員長を務めさせていただきます。これまで、補助金の交付は入門編と発展編の２種類のみでしたが、昨年度、内容を拡充する形で新たに充実編を設けました。今年度は新型コロナウイルスの影響で事業を中止にせざるを得ない団体があり、どこまで支援できるか難しいところではありますが、市民活動推進委員会をより良くしていきたいと思っておりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。
【事務局】	ありがとうございました。続きまして、渋谷副委員長よりご挨拶をいただきたいと思います。
【副委員長】	今期副委員長を務めさせていただきます。新型コロナウイルスの影響で市民活動がなかなかできない状況です。今後は新しい市民活動の在り方を考えていかなければいけないのかなと考えているところです。皆様今後とも、よろしくお願いいたします。
【事務局】	ありがとうございました。委員長、副委員長よろしく願いいたします。委員長が選出されましたので、委員会規則により、これより後の議事進行は、委員長に行っていただきます。堀尾委員長、よろしくお願いいたします。
6 議題	
【委員長】	早速ではございますが、議題１に移ります。事務局より、「市民活動推進制度」について説明をお願いいたします。
【事務局】	(事務局より資料２－１、２－２について説明)
【委員長】	ありがとうございます。質問等ある方は発言をお願いいたします。
【委 員】	海老名市市民活動補償制度の補償実績は、１件当たり約10万円と考えていいのでしょうか。
【事務局】	内容によりますが、物損事故では１件20万円、骨折した際の通院では10万円を補償した実績がございます。市民活動補償制度では幅広く対応が可能と考えています。
【委 員】	保険には入っていないのですか。
【事務局】	市民活動団体が保険に入る必要はありません。海老名市と外部の保

	険会社間で契約を結んでおります。青少年育成の団体や地域で公益的な活動をしている団体など、幅広く使える保険になっています。
【委員】	市民活動推進補助金を交付された団体以外でも使えるということでしょうか。
【事務局】	ご認識のとおりです。
【委員】	資料には、令和２年度交付団体の内２団体が事業中止となっておりますが、４番目の「えびなアレルギーサークルデイジー」は37,999円の費用が発生しているのは、なぜでしょうか。
【事務局】	事業準備の段階で発生した金額となっております。団体では４月頃より準備を開始するも新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言も発出されたため、事業中止の判断に至りました。なお、他の団体につきましては、現在準備を進めているとの報告を受けています。
【委員】	金額は４月の時点で団体へ払っているということでしょうか。
【事務局】	ご認識のとおりです。 補助金のため、事業が終了した段階で精算し余剰分については市へ返金していただきます。
【委員長】	質問等が無いようなので、「令和２年度のスケジュール」について事務局より、説明をお願いいたします。
【事務局】	(事務局より資料３－１、３－２について説明)
【委員】	資料では、えびなアレルギーサークルデイジーの金額が189,000円になっているが、先ほどの資料では、100,000円と記載がありましたが、どちらが正しいのでしょうか。
【事務局】	189,000円が正しい数字となります。大変失礼いたしました。
【委員】	ビナレッジにて、海老名で「第九」を歌おう会のチラシがありましたが、中止するとの認識で間違いはないのですか。
【事務局】	団体より中止の連絡を受けております。チラシについては、後日確認し、撤去するようお伝えします。
【委員】	事業視察とは具体的にどのような内容なのでしょうか。
【事務局】	補助金交付団体が行う事業を現地にて視察していただきます。日程については、今後調整いたしますので、ご協力いただければと思います。なお、事業視察では報酬は発生しませんのでご了承ください。
【委員長】	質問等が無いようですので、検討課題に移ります。事務局より説明をお願いいたします。
【事務局】	(事務局より資料４について説明)
【委員長】	ありがとうございます。何か意見等ありましたら、発言をお願いいたします。

【委 員】	市民活動団体は多岐にわたるかと思いますが、海老名市ではNPO法人について調査されていますでしょうか。
【事務局】	市内のNPO法人については把握しております。今まで交付した団体からNPOになった団体も2団体ございます。最終的には、NPO団体へなっただき、海老名市以外でも活動していただくのが理想ですが、団体の方針によって違いがありますので、難しいのが現状です。
【委 員】	NPO法人の分類はされていますでしょうか。
【事務局】	海老名市で把握しているNPO法人については一覧がございますが、手元に資料がないため、次回会議にて示したいと思います。
【委 員】	市民活動団体へ海老名市から専門家を派遣し、指導するといった活動は行っているのでしょうか。
【事務局】	海老名市ではそのような活動を行ってはおられません。
【委員長】	当委員会は他の市町村の市民活動については常に調査し参考にしております。海老名市が他市町村に遅れているようでしたら、追い越せるように検討を重ねています。
【委 員】	申請団体の中には過去、交付決定に至らなかった団体はあるかと思いますが、どのような点に着目して判断したらよいのか、とても不安に感じているのですが、大丈夫でしょうか。
【事務局】	委員の皆様には審査委員として持ち点方式で判断をしていただきます。交付決定に至らなかった団体はあります。団体によっては、資料が明らかに間違っている団体や公益的ではない団体等は、交付決定に至らなかったことがあります。
【委員長】	審査では事前に書類を確認する機会があり、委員の皆様で意見を共有し、お互いに勉強しながら審査をしてまいりますので、あまり心配なさらずともよいかと考えます。
【委 員】	1回の審査では判断が難しい団体があるかと思いますが、今までどおり審査を2回行いたいと考えます。
【事務局】	審査の回数については良い面と悪い面があるかと考えています。今年度の検討課題として協議していきたいと考えております。
【委 員】	審査回数についての意見です。書類審査では1団体に1時間ほどかかる団体も中にはあります。その時間をプレゼンテーション審査だけで賄うのは難しいかと考えます。委員、事務局、団体への負担は大きいとは思いますが、委員としては、団体のことをよく理解したうえでプレゼンテーション審査へ臨むことができます。例年は、書類審査で不合格の団体はプレゼンテーション審査をすることはなかったのですが、書類審査とプレゼンテーション審査を合算した点数で交付を決定するという案もあるかと考えます。

【委員長】	様々な意見があるかと思いますが、次回の委員会にて協議したい と思います。それでは、議題が全て終了いたしましたので、議事進行 を事務局へお返しいたします。
7 その他	
【事務局】	委員長ありがとうございました。 (事務局より次回委員会及び事業視察の日程について聞き取り) スケジュール調整を行いまして、後日皆様へ通知いたします。
8 閉会	
【事務局】	それでは皆様、お疲れ様でした。 これをもちまして、第1回海老名市市民活動推進委員会を終了いた します。ありがとうございました。